



2025 年 10 月 8 日

各 位

会社名	株式会社イオレ	
代表者名	代表取締役社長兼 CEO	瀧野 諭吾
	(コード：2334、東証グロース)	
問合わせ先	取締役 CFO	貞方 渉
	(TEL. 050－5799－9400)	

JAIC データダイナミクスと分散型 AI データセンター事業を福島県双葉町で始動 ～ 福島県双葉町にセンターを新設、AI 社会実装を加速 ～

当社は、デジタルダイナミック株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：根来 実、以下「デジタルダイナミック」）と日本アジア投資株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：丸山 俊）による合弁会社 JAIC データダイナミクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：太宰 敏郎、根来 実、以下「JAIC-DD 社」）が、2025 年 7 月に経済産業省による自立・帰還支援雇用創出企業立地補助金（地域経済効果立地支援事業（五次））（以下「第 5 次地域経済効果支援事業」）に、公募申請し、2025 年 9 月 26 日に支援事業として採択されたことを受け、同社と連携して、分散型 AI データセンター東北拠点として、福島県双葉町で推進される次世代 AI データセンター（以下「東北リージョン福島双葉町 DC」）開発事業における事業設計・運用戦略を包括的に支援してまいります。



記

1. プロジェクトの概要

東北リージョン福島双葉町 DC プロジェクトは、生成 AI 時代に対応する推論プラットフォームを構築

するにあたり、分散型 AI データセンターを構想しています。これは、首都圏に集中しているデータセンター等のデジタルインフラの地方分散を支援することで、レイテンシや大規模災害時における通信の途絶リスクを低減するなど、日本全体のデジタルインフラの強靱化を図ることを目的としています。

この度の、JAIC-DD 社が推進する福島双葉町 DC プロジェクトは、2025 年 7 月に経済産業省による「第 5 次地域経済効果支援事業」に採択されました。本プロジェクトでは、JAIC-DD 社を中心に、2MW 受電規模のコンテナ形式データセンターを新設し、NVIDIA 製 GPU を搭載した高性能サーバー群の整備が進められます。

当社は、戦略的パートナーであるデジタルダイナミック社と連携し、本データセンターの事業設計・運用戦略および AIUI 事業を通じたユースケース開発の支援を通じて、社会実装と地域活性化への貢献を目指してまいります。

【ご参考：本件に関連する過去プレスリリース（当社ホームページ）】

・2025 年年 10 月 2 日「イオレ、デジタルダイナミックと分散型 AI データセンター事業を
鹿児島県薩摩川内市で始動 ～鹿児島県薩摩川内市にセンターを新設、AI 社会実装を加速～」

<https://contents.xj->

[storage.jp/xcontents/AS02822/2caec3a1/7ea0/4265/98d3/6c0f89c5263a/140120251002567616.pdf](https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS02822/2caec3a1/7ea0/4265/98d3/6c0f89c5263a/140120251002567616.pdf)

以 上